

千歳市市民協働推進会議議事録(公開)

会議名	市民協働推進会議(第9期 第3回)		
日時	令和5年6月2日(金) 18:30~19:30	場所	市役所2階庁議室
出席者	委員:10人 事務局:政策推進課長、市民協働推進係長		

議題	選考審査 ①「こどものマチ jr.Chitose2023」・・・ひと・まちづくり助成事業 ②「CHITOSE みらい EXPO」・・・市民提案型協働事業
決定事項	・◎2事業とも付帯意見を付けて採択する。 ・○次回開催は、事業申請が整い次第選考審査を開催する。 ・○市民協働事業仕組みについての説明を実施する。

◎委員 ■事業申請者 □実施担当課 ○事務局 ●付帯意見

会議要旨	
～選考会～	
① 「こどものマチ jr.Chitose2023」・・・ひと・まちづくり助成事業	
・プレゼンテーション(5分) 実施団体・・・jr.Chitose 実行委員会4名 子供たちが自ら職業を選ぶ体験をする。	
・質疑(5分)	
◎委員～体験は30分区切りでしょうか?	■事業申請者;はい、1体験30分となっています。
◎委員～JCチケットは円と同等の扱いか?	■事業申請者;はい、30分体験すると500JCをもらい、会場内で消費してもらう。
◎委員～来年度の見通しはどうなっているか?	■事業申請者;出店料を無料から有料へ、協賛金集め、参加料、ボランティアスタッフ増を目標にしている。
◎委員～スタートは一斉?	■事業申請者;開催時間内自由選択できるが、ほぼ開催開始時間に集中している。
◎委員～混雑を解消できるスケジュールにできないか?	■事業申請者;事前申し込みが200名超えたら抽選とし、200名以上の受付はしない。
◎委員～募集方法はどのように?	■事業申請者;市教委に依頼し、3・4年生にチラシを配布しQRコードから申込する。
◎委員～3・4年生を対象にした理由は?	■事業申請者;文部科学省が社会構造教育の導入に適した年齢として位置付けている。 5・6年生には、プログラムを計画してもらう。
・実施団体退出	
・採点・集計	
・集計結果発表	
・付帯意見をつける。	

●付帯意見・今後も継続して事業を実施できるよう、協賛先の拡大等、取組を工夫していくことを期待します。

・事業実施時の安全確保について、十分配慮するよう努めてください。

② 「CHITOSE みらい EXPO」・・・市民提案型協働事業

・プレゼンテーション市担当(5分)・・・環境課主査(カーボンニュートラル推進担当) 2名
実施団体(5分)・・・一般社団法人千歳青年会議所 2名

ごみで動く「デロリアン」の展示等によりカーボンニュートラルの普及啓発を行う。

・質疑(4分)

◎委員～全体がカーボンニュートラルに繋がるよう来年度とのつながりは？

開催場所を支笏湖や道の駅など拡大する予定は？

A；2年分の実施計画を立てたので、3年後どのように実施していくのかを意見を参考に検討する。

◎委員～実施に当たり広報活動はどのように？

A；航空大学校(ウクライナ人)学生さんがポスターを手掛ける。

市内にポスターを掲示し、SNSやホームページで周知していく。

・実施団体退出

・採点・集計

・集計結果発表

・付帯意見をつける。

●付帯意見・協働事業2年目時での事業展開(内容)の工夫など、今後の継続と発展を目指した取組となることを期待します。

(3) その他

○次回開催は、事業申請が整い次第選考審査を開催する。

○市民協働事業仕組みについての説明を実施する。

以上